



仲よく やりぬく たくましい子

令和3年(2021年) 3月24日発行 文責 校長 山本 剛

祝・卒業おめでとうございます。

「何があろうとも継続は力なり」

桜の開花が各地で聞かれるようになりました。例年よりも早い春の訪れを感じます。さて、3月19日(金)に6年生が立派に卒業しました。

【校長式辞：一部省略】

○ 制限の中でも、みなさんの頑張りを何と言っても感じたのは運動会です。半日開催の中で何ができるか。伝統の組体操はできない、大声を出しての応援合戦もできない。その中でみなさんが先生方といっしょになって創り上げたのが一人技の集団演技でした。合言葉は「全身全霊」でした。一人一人の気持ちのこもったしなやかな美を追求した集団演技でした。参観いただいたみなさんから大きな拍手をいただきました。



応援アピールも工夫の連続でした。蒸し暑い中マスクをつけながら、声の代わりに自分達の思いや願いを大きな紙に書いたり、ダンスで表現しました。たった十六日間という短い夏休みも使い自分達でアイディアを出し合いながら考えてくれました。全てがゼロからのスタートでしたが、「青柳小学校の顔」として運動会の新しい伝統をつくってくれたと思います。

次にとても印象に残っているのは、日帰り修学旅行です。みなさんの健康や安全を守るために、宿泊できない修学旅行となりました。担任の「たった一日しかないけれどみなさんに学習はしてほしいが、同時に楽しい思い出もできるだけさせたい。」という強い願いのもと実現できました。当日は、みなさんの強い思いが通じたような絶好の秋晴れでした。平和祈念館では、北船木に飛行場があり、零戦が発着していたこと、滋賀県でも多くの戦争の被害や辛い生活があったことを学びました。戦争ということ、広島や長崎のことを想像していた人も多かったと思いますが、新たな視点で平和について考えることができました。

ブルーメの丘では、様々な遊具などで楽しみました。芝滑りでは満面の笑みと大きな歓声があがりました。大津プリンスホテルでは、テーブルマナーを学びながら、夕食をいただきました。慣れた手つきの人や少し緊張気味の人など、様々でしたがゆったりと楽しい時間を過ごすことができました。

最後に卒業するみなさんに私の願いを一つ言います。ありきたりの言葉ですが、「何があろうとも継続は力なり」です。二月に校長室でみなさんと夢を語る会を行いました。今、明確な夢や目標がある人、まだ決まっていない人、様々でした。でも夢や目標がある無いかかわらず学習、運動、芸術等何でもいから、自分が「やるぞと決めたこと」をやり続けてください。努力を続けたからと言って必ず夢や目標が実現できるわけではありません。でも、その継続した努力は自分の自信になるし、その努力を見てくれる人が必ずいます。それは、自分にとっての信用や信頼につながります。「何があろうとも継続は力なり」、そのことを贈る言葉とします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、様々な制限の中での卒業式となりました。在校生はZ o o mを使って、教室で卒業式の様子を見ました。卒業式の最後には、会場のスクリーンに各学年から「おめでとう」の映像が映し出されました。

また、見送りができないので、在校生は運動場に傘で「ありがとう」の文字を表現しました。卒業生は校舎の2階からのその光景を見ました。そして在校生から、卒業生から交互に「ありがとう」の声が繰り返されました。

卒業生には、中学校で自分らしく焦らず慌てず一歩ずつ成長していてもらいたいと思っています。

6年生・心温まる卒業制作を寄贈

今年度も、時間のない中、6年生が卒業制作を寄贈してくれました。「青柳小学校で役立つこと」を考えて、みんなで力を合わせて制作をしてくれました。

【寄贈品】 ○縄跳び用ジャンピングボード ○ブックエンド

青柳小学校だより17号で紹介しましたが、本校には歴代の卒業生が寄贈してくれた手作りの実用的な卒業制作がたくさんあります。今年度の寄贈品も有効に、そして大切に使っていきたいと思います。心が温まります。

祝・ さん（4年生）全国大会出場

4年生の さんが、3月13日に和歌山県で行われた第43回（2020年度）全国J O Cジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会に出場しました。50m自由形において29秒16の記録で、近畿ブロックで第2位と輝かしい成績を収めました。

2024年に開催が予定されていた滋賀国体は一年延期されましたが、今後の活躍がとても楽しみです。

高島市小学校水泳記録会の中止について（お知らせ）

次年度より、高島市小学校水泳記録会が下記の理由により中止されることになりました。ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

【中止に至った理由】

◎近年、熱中症対策など児童の安全管理が困難であり、熱中症など命に関わる重大事故に発展する可能性がある。

保護者・地域・スクールガードの皆様、ありがとうございました。

保護者の皆様、この一年間は特に新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、家庭での健康観察、見守り、励まし、学習支援等をしていただき、本当にご苦勞をかけたことだと思います。新型コロナウイルス感染症は、人類史上最大の感染症の流行とも言われています。学校として、明確な答えのない中での一年間となり、本当にご心配をおかけしました。まだまだ油断ができず、絶えず制限の中での生活となりますが、どうかよろしく願いいたします。

スクールガードの皆様には、悪天候や暑い日、寒い日にも子ども達の見守りをしていただきありがとうございます。また、地域の皆様には子ども達の見守り、学習支援、様々な学習での講師としてお世話になりありがとうございました。令和3年度も、お世話になりますが、どうか引き続きご支援、ご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。